

伊丹特別支援学校進路担当

現地見学会 実施

10月に『伊丹市立障害者デイサービスセンター』にお世話になり、現地見学会を実施することができました。保護者の方10名が参加していただき、2部に分けて行いました。障害者デイサービスセンターでは3グループ編成で2階に分かれて活動を行っており、午前中はストレッチ中心のプログラムを、午後からはグループ別にレクリエーションを行っています。見学を午前午後に分けた関係で全てのプログラムを見学することは難しかったですが、卒業後どのように過ごしているかをイメージできたのではないのでしょうか。終了後には、保護者の方からセンター長さんへ活動に対する質問があったり、施設を出られてから「見学してみてイメージが湧いた」などの声をいただいたりしました。またその際に保護者の方が感じておられることなども聞かせていただき、卒業後の進路先についても開拓しながら進めていければと思います。今年度はこの1回のみで現地見学会は終了となります。また、進路説明会としても今年度の計画は全て終了となりますのでお知らせします。ありがとうございました。

少しだけ見学会の様子を紹介したいと思います。



現場・施設実習 実施

高等部になると卒業後に向けて現場・施設実習を実施します。新型コロナウイルス感染症拡大のため、今年度もなかなか実習を行うことができませんでしたが、感染者の減少及び緊急事態宣言の解除が発表されたので実施することができました。今回は高等部3年生の生徒がそれぞれの場所で実習に励みました。利用者さんと一緒に活動をしたり、学校とは異なる環境の中で卒業後をイメージしながら1日通して過ごしたりすることは貴重な経験になったと思います。それぞれが緊張しながらではありましたが、よく話を聞いて活動にも参加できました。

活動に参加している様子を少しだけ写真で紹介したいと思います。



【箱折り作業】



【文章を写す・表作成】



【スタッフの方と】



【レクリエーション】